

開催日時： 2011年8月26日（金） 16:00-18:00

会場： 加齢医学研究所 大会議室

※今回は会場が異なりますので、ご注意ください。

16:00-16:10



脳科学若手の会 東北部会 発足について

第1回 オプトジェネティクス講習会

～脳科学GCOEと脳科学若手の会のためのプレセミナー～

今回の若手フォーラムは、9月23日に開催されるオプトジェネティクス講習会のプレセミナーという位置づけで、2人の演者をお招きしました。「基礎編」では、オプトジェネティクスに関する基礎講義という形式を取り、初めての方でもわかりやすく、説明します。また「応用編」では、実際にオプトジェネティクスがどのように用いられているのかを、GCOEの異分野融合研究とも絡めてお伝えしていきます。どちらも脳科学GCOEと脳科学若手の会のために特別に企画したセミナーとなっており、今日限りの内容ですので、ぜひ奮ってご参加ください。

16:10-16:55 基礎編

「オプトジェネティクスで照らし出す脳の働き」

東北大学大学院 生命科学研究科 脳機能解析分野（八尾研） D3
オプトジェネティクス講習会 代表

酒井 誠一郎

オプトジェネティクスとは何なのか？オプトジェネティクスを用いるためにはどうしたらよいのか？オプトジェネティクスでどのようなことが可能になるのか？そして何が未解決課題なのか？などの疑問にお答えします。

17:10-17:40 応用編

「オプトジェネティクスを用いた研究事例紹介」

～光で逃避行動を引き起こす!!～

東北大学大学院 生命科学研究科 脳機能解析分野（八尾研） D2 梅田 桂子

光受容体ChRWRを発現させたトランスジェニック・ゼブラフィッシュの作製やそれを用いた光刺激実験についてお伝えします。また、*in vivo*実験における良い点、苦労する点などもご紹介いたします。

17:40-18:00 グループワーク

“共同研究をするには？”

「オプトジェネティクスを用いて共同研究を行っている研究者」の方にお越しいただき、共同研究にいたった経緯や、その経過・結果などはもちろん、メリットは何か、デメリットは何かといった話題にも踏み込んで話していただきます。5～6人のグループで行いますので、オプトジェネティクスをどのように導入したのか等の具体的な話や、それ以外の素朴な疑問や、普段は聞きにくい話題なども、どんどん提案して下さい！

会場：加齢医学研究所 大会議室

下図1の建物の1階に入り、左折。

